

# タスカルーサ市桜まつりの「うちわ」を送っています

習志野市協働政策課

習志野市協働政策課は、毎年、タスカルーサ市において3月・4月に行われるタスカルーサ国際姉妹都市協会主催のイベント「桜まつり（Sakura Festival）」のために、ミニサイズのうちわ作成のお手伝いをしています。

うちわには、タスカルーサ国際姉妹都市協会とアラバマ大学において決定したテーマが日本語と英語で描かれます。テーマの書は、タスカルーサ国際姉妹都市協会から、千葉県茂原市出身の書道家である伊場（いば）英白（えいはく）先生にお願いし、毎年素敵な揮

毫をいただいています。2022年のテーマは「育む」・「Nourish」です。

習志野市の印刷業者にデザインを依頼し、タスカルーサ国際姉妹都市協会の担当と共に、カラーバリエーションやアートワーク等の校正を幾度も重ねながら作成します。

完成したうちわは国際便で発送し、桜まつりの他、タスカルーサ市姉妹都市通信（広報誌）へも掲載され、タスカルーサ市の人々に広く親しまれています。



うちわオモテ面



うちわウラ面